

# 夏季道徳講座

H26. 8. 28  
東桜会館  
14:00~

二部屋で開催！夏季道徳講座

今年度の参加者 **85** 名

名古屋市道徳研究会の夏の研修会である夏季道徳講座を八月二十八日に東桜会館で開催しました。五十名の定員を大幅に超えたため、当初の予定を変更して二部屋で開催しました。

今年度の講座は

「いじめ防止プログラムの紹介」

「とっておきの模擬授業」

「私たちの道徳／道徳教科化の講演」

の三部構成で行われ、受講者も目を輝かせて参加して、二時間があっという間に感じてしまふ魅力あふれる研修になりました。

いじめ防止プログラムの紹介

昨年度、名古屋市教育委員会が作成した「いじめ防止プログラム」の詳しい説明をしてもらいました。いじめに向かわない児童・生徒を育てていく日々の実践の紹介もしてもらいました。



とっておきの道徳模擬授業

明るい心一年「二わのことり」を用いて模擬授業を行いました。導入では、模造紙に大きく描かれた鳥の絵を提示しました。

「なんで鳥は泣いているのか」と問いかけ、本時で涙の意味について考えることを意識付けされていました。

また、展開では「ひぐす」「みそやねん」「やまがら」の関係を板書で視覚的に捉えさせ、やまがらの気持ちを中心にかんがえまし

た。授業が進むにつれて受講者の視線も講師

に釘付けになり、もはや模擬授業であることを忘れていたかのようになり、真剣に考えていました。

私たちの道徳を攻略



道徳教科化を先取り

この講座はダブル講師で行いました。「なぜ教科化が議論されるようになったのか」「教科化のいいところ・心配なところは何か」「私たちの道徳をどう活用すると効果的か」などを受講者と講師がかけ合いながら進めました。受講者からは「少し心配が薄れた」「二学期からの意欲が湧いてきた」などの感想を得ました。

